

# てっしフェスティバル(北海道名寄市)



## 【水辺の楽しみ情報(川の自慢、見どころ 等)】

日本最北の大河、北海道遺産でもある一級河川天塩川は、全長256mと日本で4番目の長さを誇り、流域には今なお多くの原生林が残り、天塩川沿いではオジロワシの姿も見る事ができます。天塩川中流の名寄市から河口までの157km区間はダムやえん堤が無く、この長さは日本一となっています。夏季にはこの区間を利用し、カヌーでのノンストップの川下りが楽しめます。

また毎年8月第1日曜日には「てっしフェスティバル」が開催され、ライブ演奏や花火大会などのイベント会場にもなり、多くの利用者が訪れます。

※「てっし」とは、天塩川のアイヌ語名「テッシン・オ・ペツ」ー梁(魚を捕る仕掛け)・多い・川ーからの引用で、多くの箇所では岩が梁(テッシン)のような形で川を横断しているという天塩川独特の地形に由来しています。

## 平成26年てっしフェスティバル実施概要

実施日時 平成26年8月3日(日) 13:00~20:30

実施区域 名寄市曙 河川敷特設会場(曙橋付近)

打上玉数 約1000発

出演者 泉谷 しげる

主催 てっし名寄まつり実行委員会

### 水辺のイベント情報

- 水辺のお店情報
- 水辺の遊び場情報
- 水辺の観光情報
- 水辺の癒しスポット情報
- そのほかの水辺情報

## 【応募理由】

てっしフェスティバルは、夏は子供イベントや地元団体による太鼓演奏、YOSAKOIなどが行われ、夕方には歌手によるライブ演奏、夜には花火大会と盛りだくさんのイベントです。雄大な天塩川の河川敷にて名寄の短く暑い夏を体験いただきたいと思えます。

## 【写真の情報(撮影場所、時期、時間 等)】

撮影場所 名寄市曙 天塩川河川敷通路

撮影時期 平成25年7月夜

## 【応募者】

NPO法人なよろ観光まちづくり協会

畑中 覚是